

川島商事株式会社

KAWASHIMA商品ニュース

2014年2月号 第233号

Kanaflex カナフレックスコーポレーション株式会社

カナフレックス自立更生管 **KanaSlip工法** (鞘管工法)



国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS 登録技術 HR-130007-A

KanaSlip工法とは

老朽化した下水道管路の中に、工場で生産された自立更生管をそのまま挿入し、管口処理を施すだけの極めてシンプル且つ経済的な非開削型の管きょ更生工法です。

〔本管〕 特長

- 現場ではなく工場内での成形品の為、品質が安定・均一。
- 特殊作業車等を使用しない為、小スペースで施工可能。
- 大幅な工期短縮により施工コストダウンを実現。
- 内面は粗度係数が小さいため排水能力が落ちない。
- 供用下においての施工が可能。
- 追従性を有し、耐震性に優れる。



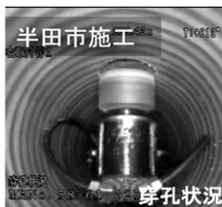
2012年3月8日
(財)日本下水道新技術推進機構
建設技術審査証明書 取得



鎌倉市施工
挿入状況



金沢市施工
供用中施工状況



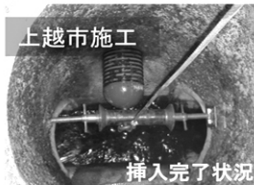
半田市施工
穿孔状況



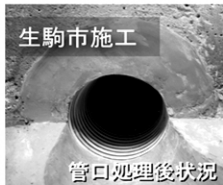
奈良市施工
挿入状況



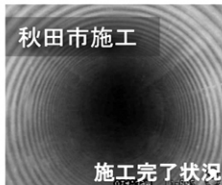
太宰府市施工
挿入状況



土越市施工
挿入完了状況



生駒市施工
管口処理後状況



秋田市施工
施工完了状況

本管は脱塩ビ製

充実のラインナップ
選べる4タイプの更生管

Φ200・Φ250・Φ300・Φ350の
ヒューム管に対応

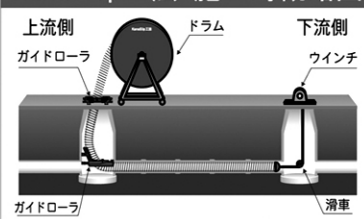
他工法との施工時間比較

KanaSlip工法 (鞘管工法)	引込 管口仕上 15分 30分	合計45分 × 5人(5人で施工)	1人1日の 掘削工事時間 約4時間
86%ダウン			
非開削工法 (形成工法)	引込 30分	形成工 180分 管口仕上 130分 合計340分 × 5人(5人で施工)	1人1日の 掘削工事時間 28時間
94%ダウン			
開削工法	砂基礎 190分	管布設 560分 管口仕上 30分 合計780分 × 5人(5人で施工)	1人1日の 掘削工事時間 65時間

※φ250 延長50mの
施工所要時間比較表



KanaSlip工法 施工時概略図



〔取付け管〕 特長

- 塩ビ管 (VU150) と同等以上の圧縮へん平強度。
- ポリエチレン製なので耐薬品性に優れている。
- 本管との接合部においては熱溶着により内外水圧 0.05MPa をクリア。

本管と取付管の接続方法

